

令和3年度補正 後 予算フレーム

【歳出・歳入の状況】

(単位：億円)

	3年度予算 (当初)	3年度予算 (補正後)	3年度予算 当初→補正後	備 考
(歳 出)				
一 般 歳 出	669,020	983,365	314,345	○ 補正概算決定時における新型コロナウイルス感染症対策予備費残額：18,343億円
地 方 交 付 税 交 付 金 等	159,489	195,576	36,087	
国 債 費	237,588	247,051	9,464	
うち債務償還費（交付国債分を除く）	147,317	169,999	22,682	
うち利払費	85,036	73,024	△ 12,011	
計	1,066,097	1,425,992	359,895	
(歳 入)				
税 収	574,480	638,800	64,320	○ 公債依存度：46.0% ○ 建設公債 令3当初：6.3兆円 → 令3補正後：9.2兆円 特例公債 令3当初：37.3兆円 → 令3補正後：56.5兆円 ○ 補正後の財政収支赤字（利払費相当分と政策的支出による赤字相当分の公債金の合計）は48.7兆円。
そ の 他 収 入	55,647	130,642	74,995	
公債金（歳出と税込等との差額）	435,970	656,550	220,580	
債務償還費相当分（交付国債分を除く）	147,317	169,999	22,682	
利払費相当分	85,036	73,024	△ 12,011	
政策的支出による赤字相当分（基礎的財政収支赤字）	203,617	413,526	209,909	
計	1,066,097	1,425,992	359,895	

(注1) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがある。

(注2) 税込には印紙収入を含む。

(注3) 公債金の分類は基礎的財政収支や財政収支の観点から行ったものであり、公債金による収入が直ちに債務償還費や利払費に充当されることを意味するものではないことから、「相当分」としている。